

## Max Signal™ アフラトキシン M1 ELISA テスト

Max Signal アフラトキシン M1 ELISA テストシリーズは、ミルクや粉ミルク、乳製品などにおけるアフラトキシン M1 汚染をスクリーニング検出あるいは定量する ELISA キットで、迅速タイプと高感度タイプの 2 種類があります。いずれのタイプもミルクは直接か遠心による脱脂のみで試験する事ができます。メーカーの BIOO Scientific Inc.社ではさらに、アフラトキシン M1 用の定性イムノクロマトキットやイムノアフィニティカラムもラインアップしています。

(製造 : PerkinElmer (BIOO Scientific) 米国) rev.2019/10

商品名	<b>MaxSignal アフラトキシン M1 ELISA 迅速タイプ</b>	<b>MaxSignal アフラトキシン M1 ELISA 高感度タイプ</b>
コード	3245BS C 060	3245BS B 060
価格	68,000 円 (税別)	68,000 円 (税別)
製品内容	マイクロプレート 96 ウェル (AFT M1 抗体固着、8 ウェル 12 ストリップ) 酵素標識抗原、発色基質、反応停止液、抽出バッファー、洗浄濃縮液 標準液 (ゼロ+5 濃度)、スパイク溶液	
目的・用途	ミルク/乳製品中などのアフラトキシン M1 のスクリーニング検出・定量	
原理・性能	ELISA (競合) 法	
他に必要な試薬器材	マイクロピペット&チップ、マイクロプレートリーダー450nm ボルテックス、遠心分離機、洗浄ビン、抽出用器材 1 式	
保管条件	冷蔵 2~8℃ 長期未使用の場合は一部冷凍	
前処理方法	ミルク : そのまま。場合により遠心脱脂 粉ミルク : 蒸留水で 10 倍希釈。場合により遠心脱脂 ヨーグルト : 添付バッファーで 2 倍希釈して混合	
操作方法	<ol style="list-style-type: none"> <li>①標準/試料を 50 μL 滴下</li> <li>②酵素標識 AFT M1 を 100 μL 滴下 インキュベート 45 分 ⇒ ウェル洗浄</li> <li>③発色基質を 100 μL 滴下 インキュベート 15 分</li> <li>④反応停止液を 100 μL 滴下 吸光度 450nm 測定、濃度計算</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①標準/試料を 200 μL 滴下 インキュベート 45 分 ⇒ ウェル洗浄</li> <li>②酵素標識 AFT M1 を 100 μL 滴下 インキュベート 15 分 ⇒ ウェル洗浄</li> <li>③発色基質を 100 μL 滴下 インキュベート 15 分</li> <li>④反応停止液を 100 μL 滴下 吸光度 450nm 測定、濃度計算</li> </ol>
検出限界と標準液濃度	ゼロ, 0.015, 0.05, 0.1, 0.3, 1 ppb ミルク 0.04ppb ヨーグルト 0.1ppb	ゼロ, 0.005, 0.015, 0.03, 0.09, 0.27 ppb ミルク粉 0.08ppb、ヨーグルト 0.02ppb
交差反応率	Aflatoxin M1 を 100 として B1=59, B2=26, G1=44, G2=29	Aflatoxin M1 を 100 として B1=59, B2=14, G1=10, G2=13

